

公益社団法人 王子法人会 講演会

「おコメの話あれこれ - 令和の米騒動を振り返って - 」

【令和の米騒動】とも報じられて、スーパーの棚から米が消え、小売価格もここ数年の2倍にまで上昇して、なお高止まりの状況だ。折からの物価高騰の最大の要因がコメと言われ、しかも、それは「失政」の結果と批判されている。政府も、「需給見通しを間違えていました」と謝罪することになってしまった。

当初、政府は、「流通のスタックに問題がある」と説明していたが、実はそうではなく、政府計画によって人為的に需給を一致させようとする減反政策が続いていることに真の原因がある。

本当にコメはまともに生産され、今後とも大丈夫なのか疑問だ。

コメが不足する時代になってきた。

減反政策を転換し、①コメ生産の持続には所得補償を、②消費者価格は市場の適正な競争にゆだねる。③市場競争に応じた国際価格でなら輸出にも道が開け、需要拡大と安全保障にも寄与できる。

コメの歴史、文化、健康などにも触れつつ、世界の潮流に遅れをとっている日本の農政の望ましい将来方向を探る。



渡辺 好明 (わたなべ よしあき)

新潟食料農業大学 名誉学長

1945年 東京都出身 東京都立北園高校から東京教育大学(経済)へ

1968年 東京教育大学卒業、同年4月 農林省に入省
農林水産省大臣官房企画室長、環境庁水質保全局長、農林水産省構造改善局長、水産庁長官を経て、2002年に農林水産事務次官に就任
2004年に退官後、2006年まで、小泉純一郎内閣で総理大臣補佐官

(郵政民営化担当)。その後、東京穀物商品取引所理事長などを歴任し、2018年から2024年まで、新潟食料農業大学の初代学長を務めた

現在、(公社)全国農地保有合理化協会会長、(一社)全国米麦改良協会会長のほか、(一財)農政調査委員会の評議員を務めている

マーケットイン、フードチェーン重視の「農場から食卓まで」をモットーに、「農と林・水」、「食と農」、「都市と農村」の連携強化を図る活動に従事している

日時 : 2026年3月24日(火) 18時開演

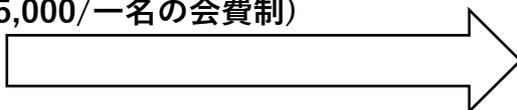
会場 : 北とびあ 7F 第一研修室

会費 : 無料

※講演会終了後に講師を交えての懇親会を予定しています

こちら是非ご参加ください (¥5,000/一名の会費制)

お申し込みは→二次元コードより



お問合せ

王子法人会事務局 TEL/03-5390-1112 MAIL/info@oji-hojinkai.or.jp